



議案第47号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第2号)【専決処分】

コロナ対策の給付金は、市民の手元に届いているのか？

問 新型コロナウイルスの影響で、収入が激減する事業者も多い中、県や市の各種給付金の申請をしていない事業者もいるようだが、その原因は。

答 事業そのものをご存じないということと、給付金の種類が非常に多いこと、さらに、その手続きが煩雑であることが考えられる。

問 自らが対象となるか分からない人もいる。期限に間に合わなかったために、給付金を受けられないといったことの無いよう、周知を徹底してもらいたい。

答 経営が苦しい中、事業を知らずに申請できない、というようなことが無いよう、広報さばえなどに限らず、マスコミや、各業界団体にも協力を仰ぎつつ、周知していきたい。



給付金の申請、忘れずに

議案第55号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)

野菜農家への支援は？

問 飲食店、学校給食等の休止による、野菜の販売機会減少に対し、農産物直売コーナーへの出荷助成として、100万円を増額補正することだが、「コープさばえ」「道の駅 西山公園」への出荷のみを対象としており、他の直売所に出荷する生産者の方々には不公平ではないか。

答 規模の小さな地域の直売所は営業日が限られている。限定した特産野菜への出荷助成であり、「コープさばえ」と「道の駅 西山公園」の直売コーナーは毎日オープンしており、安定した販売が見込めるため、生産者の意欲にもつながり、不公平にはならないと考えている。



地元産の野菜を食べよう！

議案第47号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第2号)【専決処分】

水道料金からのコロナ対策とは？

問 鯖江市独自の新型コロナウイルス対策の一環として、全ての上水道契約者を対象に、今年の7月から12月まで、基本料金を免除することのことだが、なぜ上水道なのか。

答 水道は、市民生活に絶対に欠かせないものであることから、上水道料金を減額対象とした。

契約内容にもよるが、およそ97%の契約者が、6カ月間で5,000円弱の減額となる。

上水道の基本使用料金の免除は、市民に均等に恩恵が行き渡り、新型コロナウイルス対策として有効であると考えている。



水は市民生活に欠かせない

議案第55号 令和2年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)

「さばえでおトク券」市民にとって魅力的か？

問 地元での消費喚起と、地域内での経済循環を目的に、プレミアム付き商品券「さばえでおトク券」を発行するとともに、「スタンプラリー」を実施する。その費用として、1,820万円を増額補正することだが、商品券のプレミアム率20%は、購入者にとって魅力的か。

答 5年前のプレミアム率30%の商品券は、かなりの売れ行きだった。需要はあると判断している。また、5年前は、スーパー、ドラッグストアなどに利用が集中しがちであったが、今回は、このような業態の店舗や、1,000㎡以上の大規模店舗は対象外としている。

地元の小規模店舗の支援に重点を置き、消費を促すことを念頭に準備をしてきており、事業者のためになると考えている。市内事業者を応援するためにも、ぜひ実施したい。



スタンプラリーは、商品券を使わなくても参加可能です！